

● 国連安保理の決議のその後

2011～2012年はアフリカゾウの密猟が激化し、象牙が武装組織の資金源になっていることが国連安全保障理事会に報告され、武装組織の資産凍結などの制裁が決議されました。これ以降、アフリカゾウの密猟と象牙違法取引が安全保障の問題として認識されるようになりました。

2018年に国際刑事警察機構(インターポール)らが発行した報告書によると、自然資源(金、ダイヤモンドほか鉱物、石油、木材、木炭、野生生物)の違法な搾取が、武装集団の収入の38%を占めると推定されています。

そのうち象牙は非国家武装集団の収入全体の1%未満で、年間400万ドル～1220万ドルがサハラ以南の武装組織の収入になっていると見積もられています。具体的には南スーダン、中央アフリカ共和国、コンゴ民主共和国の国境付近を拠点とする「神の抵抗軍」の主な収入源になっており、またスーダン、チャド、ニジェールで活動する複数の武装集団も収入源にしています[1]。

世界全体でみると金額は小さいですが、武装集団に生活を脅かされている地域の人たちにとっては深刻な問題です。

● 貧困、汚職、需要削減に対策の遅れ

密猟に対して安全保障の側面の認識が広がり、軍事的な密猟対策に資金が集まる一方[2]、ゾウの密猟に影響するのは、生息地の貧困・汚職と東アジアの需要であるという研究があります[3]。

研究により、ワシントン条約によるゾウの違法殺害のモニター(MIKE)2002～2017年のデータと、

乳児死亡率、1日あたり1.25米ドル未満で生活する人の密度、世界の汚職を監視するNGO「トランスペアレンシー」による国の公共部門の汚職の認識レベル(CPI)、中国市場(中国、香港、マカオ)のマンモス象牙の年間価格には相関関係があることが分かりました。とくに象牙の価格が上がると2年以内に密猟が増加していました。

ゾウの生息地では、地域の安定につながる貧困対策を行ったり、公正な法執行のための汚職防止に取り組んだりしていますが、簡単に成果は出ません。

一方の需要削減については、需要の大きい中国で国とNGOが協力して消費者向けのキャンペーンを行っており、また象牙国内市場閉鎖を実施する国が増えていきました。象牙を買いたい人が減り、象牙価格が下がることは、ゾウの命を守ることに直結しています。



- [1] INTERPOL, RHIPTO, The Global Initiative Against Transnational Organized Crime World Atlas of Illicit Flows(2018) P63
- [2] Links between terrorism and the ivory trade overblown, study says <https://news.mongabay.com/2022/02/links-between-terrorism-and-the-ivory-trade-overblown-study-says/> (2022.3.21確認)
- [3] Severin Hauenstein, Mrigesh Kshatriya, Julian Blanc, Carsten F. Dormann & Colin M. Beale African elephant poaching rates correlate with local poverty, national corruption and global ivory price Nature Communications number: 2242 (2019)

JWCS 認定特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

設立：1990年 NPO法人格取得：2001年 認定取得：2014年

名誉会長：小原秀雄(女子栄養大学名誉教授) 会長：小川潔(東京学芸大学名誉教授) 副会長：森川純(都農学園大学名誉教授) 事務局長：鈴木希理恵
理事：小林邦彦(海外環境協力センター) 永石文明(株式会社エコー) 並木美砂子(帝京科学大学教授) 古沢広祐(国学院大学客員教授)
監事：高橋智史(フォトジャーナリスト) 顧問：若田好宏(元・中学高校教諭) 山極壽一(総合地球環境学研究所所長)

〒180-0022
東京都武蔵野市境 1-11-19 モウト APT102
事務連絡電話：070-4342-5697
E-mail: info@jwcs.org http://www.jwcs.org

[会費・寄付のご送金先]
郵便振替 00160-9-715145
加入者名 野生生物保全論研究会
正会員年間 5000円

表紙：スマトラトラ

JWCS通信 2021年度通巻95号

2022年3月発行

発行人 = 小川潔

編集 = 鈴木希理恵

デザイン: 土肥優子

